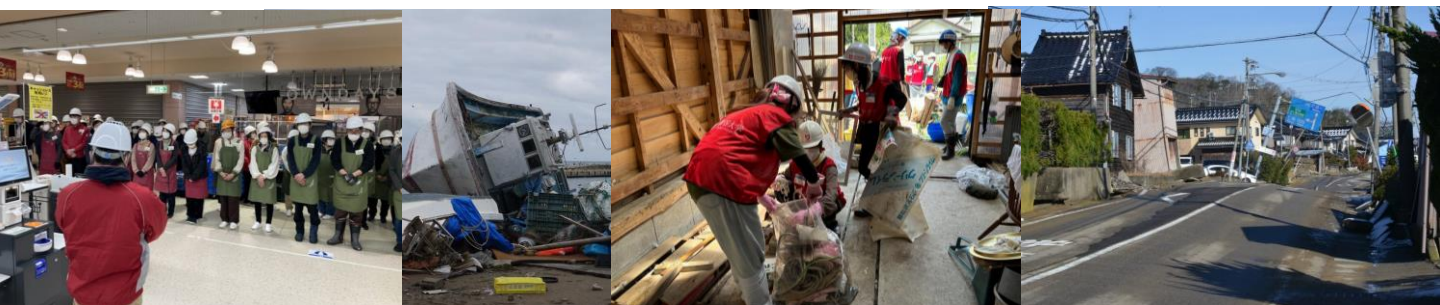




2024年度 企業・団体の社会貢献活動セミナー


令和6年能登半島地震から学ぶ


～市民、学生、企業の支援活動と 災害時の連携・協働支援を考える～



※写真は石川県・平和堂・龍谷大学ボランティアNPO活動センターHPより

 **日時** 2024年12月5日 (木) 13:30～16:00

 **会場** 草津市立市民交流プラザ 大会議室
(草津市野路1-15-5フェリエ南草津 5階)

 **対象** 企業・団体関係者、社会福祉法人・施設・社協・行政等職員、
企業・団体の社会貢献、災害支援に関心のある方
淡海フィランソロピーネット会員 (企業・団体、個人)

**参加費
無料**

**定員
80名**

 **プログラム**

13:30	講演『令和6年能登半島地震 被災地の現状と期待される支援活動』 講師 NPO法人さくらネット 代表理事 /能登福祉救援ボランティアネットワーク代表 石井 布紀子 氏
14:40	被災企業からの報告 報告者 株式会社平和堂 北陸営業部長 杉山 茂生 氏
15:10	滋賀県内学生の支援活動 報告者 龍谷大学ボランティア・NPO活動センター 学生

令和6年能登半島地震から学ぶ

～市民、学生、企業の支援活動と災害時の連携・協働支援を考える～

趣旨

- ◆ 2024年元旦、最大震度7の能登半島地震が発生し、建物倒壊や大規模火災、津波により半島北部などで大きな被害が発生しました。
- ◆ 被災地の復旧に向けて、全国から多くの専門職・自治体・社協職員等の支援者が派遣され、NPO・学生・市民等多くのボランティアにより復興に向けた活動が行われているところです。
- ◆ 今回のセミナーでは、能登半島地震発生から今に至るまでのリアルなお話を、支援者、地元企業から報告いただき、これから私たちができる支援活動と滋賀の災害への備えについて考えます。

講師・コーディネータープロフィール

石井 布紀子 さん

NPO法人さくらネット 代表理事／
能登福祉救援ボランティアネットワーク代表

- 1995年に発生した阪神淡路大震災の際に被災し、被災地での要援護者支援などに関わり始める。その後、研修の講師や兵庫県・内閣府他のさまざまな会議の委員・アドバイザーを経て、現在は地域福祉の視点に立つ防災・減災の取り組みを推進している。
- 2005年より本年まで赤い羽根の中央共同募金会が設置する災害ボランティア活動支援プロジェクト会議の幹事および共同事務局を、2012年からは「1.17防災未来賞ぼうさい甲子園」事務局を担っている。また現在、NPO法人さくらネット代表理事、一般社団法人子どものエンパワメントいわて理事を務めている。

滋賀県に本部を構える(株)平和堂

北陸エリアにおいてアル・プラザ鹿島店をはじめ、15店舗が被災



発災当日、店舗は迎春ムードのなかたくさんのお客様にぎわっていた



営業再開時の朝礼。自身も被災者でありながら、多くの従業員が出社

龍谷大学ボランティア・NPO活動

センターから大学生も被災地へ



津波がきた家の掃除をしている様子

参加申込書

【メール tiiki@shigashakyo.jp】
【FAX 077-567-5160】

企業・団体名および所属 (個人の場合は空欄で可)	
参加者氏名	
電話番号 (当日の緊急連絡先)	
通信欄	

申込締切 2024年11月29日 (金) ※記入いただいた内容は、本セミナーの運営管理以外に使用しません。

【申込・問合せ先】

社会福祉法人滋賀県社会福祉協議会 地域福祉係 (淡海フィランソロピーネット事務局)
〒525-0072 滋賀県草津市笠山7丁目8-138 県立長寿社会福祉センター
TEL 077-567-3924 FAX 077-567-5160